

建設業経営講習会

いつ起きるか分からない災害への対策は、企業にとってコストと考えられがちですが、事前に備えてリスクを軽減することが、いかに企業にとってベネフィットになるのかをお伝えします。

リスクの軽減には、事前のリスク・マネジメントが重要です。リスク・マネジメントの一つがBCP（事業継続計画）。東日本大震災では、BCPを策定していた企業と、そうでない企業では、災害復旧に大きな差が出たと言われています。

講習では、まず事前に備えてないことに人間がいかに対応できないか体感してもらった上で、企業にとってBCP策定の意義を解説します。

次に、BCPを機能させるために必要なリスク・コミュニケーションについてお伝えします。企業にとって災害による影響は、社内の被害だけでなく、社外との連携や社外への発信などの仕方も関係するのです。つまり、企業は社内のリスク認知を共有すると同時に、社内と社外のリスク認知のズレについて理解しておくことが必要。そこで講習では、参加者がお互いの認知のズレを体感する演習を実施します。

コミュニケーション力を磨くコツも伝授しますので、災害への備えによる企業のベネフィットだけでなく、社内のコミュニケーションが円滑になることも期待されます。多数の受講をお待ちしております。

1 期 日 平成30年8月9日（木）14:00~16:00

2 場 所 パレブラン高志会館2階麗花

富山市千歳町1-3-1 TEL076-441-2255

3 テーマ 「災害や事故に備えたリスク・マネジメントと
リスク・コミュニケーション」

4 内 容 (1) なぜ事前に備えることが重要なのか？

①急には対応できないことを体感しよう！

②リスク・マネジメントは経営戦略

③リスク・マネジメントとBCP

(2) なぜ事故や災害にコミュニケーションが必要
なのか？

①リスク・コミュニケーションとは？

②リスクをチャンスにするには？

(3) リスク・コミュニケーションは訓練と実践
あるのみ！

①演習：お互いのズレを実感しよう！

②普段のコミュニケーションを磨こう！

5 講 師 ボウジョレーヌプロジェクト

代表 中井佳絵 氏

6 対 象 経営者、経営幹部ほか

7 定 員 40名（定員に達し次第締切らせていただきます）

8 申込み 別紙の申込書に必要事項を記載の上、

平成30年8月3日（金）までに、

FAX（0764-432-5579）にてお申込みください。

参加費は無料です。

【共 催】一般社団法人富山県建設業協会
東日本建設業保証㈱富山支店



中井佳絵氏の略歴

大学卒業後、広島にてフリーアナウンサーとして活動。RCC「スポーツジョッキー」などのラジオ番組、広島テレビ「ズームアップくれ」やTSS「ひろしま満点ママ」などのテレビ番組に多数出演する。その後、法政大学大学院にて政策学修士号を取得し、法政大学大学院地域創造システム研究所 特任研究員、徳島大学大学院 非常勤講師を経て、現職。これまで何万人もの老若男女を対象に司会・インタビューや出前授業・講演などを実践してきた経験を生かし、「防災減災を分かりやすく伝える講師」として多方面で活動している。毎月日刊建設通信新聞にコラム BOSAI を掲載中。

【問合せ】

(一社) 富山県建設業協会

TEL076-432-5576 担当：石田

東日本建設業保証㈱富山支店

TEL076-441-4356 担当：川上

(別紙)

建設業経営講習会申込書(8/9)

会社名 _____

T E L _____

役職名	氏名

申込先 FAX076-432-5579